

もっと「おおたの同友」を知ろう！ 参加しよう！

O T A • N O • D O Y U

おおたの同友

東京中小企業家同友会 大田支部 © 広報誌リニューアル15号

広報委員会

おおたの同友 リニューアル15号 (2019年3月発行)
広報委員長: 針谷周作 (コトノハ株式会社)
広報委員会: 島村亮 (株式会社ルミナス)
発行: 東京中小企業家同友会大田支部
編集制作: コトノハ株式会社

入会のご希望は、東京中小企業家同友会大田支部
→ ☎03-3261-7201

東京中小企業家同友会 大田支部

第38回総会のご案内

世界史の大転換に翻弄される日本経済 米中貿易戦争、北朝鮮情勢の先にある

未来を正確に読む

講師 **宮家邦彦氏**
(株)外交政策研究所 代表

講師略歴

1978年東京大学法学部卒業、1978年4月外務省入省、1986年5月外務大臣秘書官、1991年10月在米大使館一等書記官、1996年7月中近東第二課長、1998年1月中近東第一課長、1998年8月日米安全保障条約課長、2000年9月在中国大使館公使、2004年1月在イラク大使館公使、2004年7月中東アフリカ局参事官、2005年8月外務省退職、AOI外交政策研究所代表に就任、2006年4月より立命館大学客員教授、2006年10月-2007年9月総理公邸連絡調整官、2009年4月 キヤノングローバル戦略研究所研究主幹

異例尽くしの大統領選をへて、世界が驚愕する「トランプ大統領」が誕生したが凋落が囁かれる米国。劣等感と不健全なナショナリズムに苛まれ、米国の虎の尾を踏んだ中国、従来戦術が失敗しつつある韓国、交渉術を駆使する北朝鮮……。なぜ「歴史の終わり」どころか、ポスト冷戦期には想像もできなかった出来事が次々に起こるのか？ 変化の本質を知るには、日々のニュースから目を離さず、同時に背後にある因果・相関関係を見抜く本物の「歴史的大局観」が必要になる。「米中貿易戦争の行方」、「北朝鮮、韓国を含めたアジア情勢が経済にどのような影響を与えるのか」、常識の通じない時代で未来を正確に読むために、国際情勢の原理を知り抜いた宮家邦彦氏を講師に迎えて、いま経営者が知るべきすべてが詰め込まれた、圧倒的な密度の講演会を開催します。ぜひご参加ください。

東京中小企業家同友会大田支部長 **有倉将人** (㈱日本デジタル通信)



前年度総会の様子 (松原大田区長講演)

Information

開催日: **4月16日(火)**

会場: **大田区産業プラザ Plo コンベンションホール**

※京急蒲田駅より徒歩2分 / 大田区南蒲田1-20-20

スケジュール: **17:00 支部総会 開会**

18:00~ 記念講演会 開会

19:45~ 懇親会

会費: **5000円**(懇親会付) ※講演会のみ参加2000円

お問い合わせ: ☎03-3261-7201 (大田支部担当アイダ)

※飲食を併う会合につき当日欠席は全額キャンセル料が発生します。

実践・経営指針の会に参加して

これまで「思い」だけで経営を行い、もしかしらワンマンになっている可能性もある、初心に帰り社員さんのケアをした方がいいのでは、とご意見をいただきました。確かに、従業員が増え創業当初のような社員とのコミュニケーションがうまくいってなかった部分もあります。ですが、まさか自分がワンマンとは背筋に冷たいものが走るような思いもよらないご意見でした。また、発表前の事前打ち合わせでは、(株)ルミナス社長の島村氏と(株)MSプラネット社長の赤澤氏から、会社組織の在り方や会社経営の数字の大切さについてアドバイスをいただきました。同じ経営者目線からいただいたアドバイスは本当に金言です。下請け業がメインなので、そうしたつながりの中でアドバイスをもらったとしても、互いになかなか本音は語れないもの。経営指針の会で、風通しのいいコメントをいただいたのは、ひとつの財産になりました。ありがとうございました。これからも宜しくお願いたします！



同じ経営者だからこそ語られることがある実践・経営指針の会に、ぜひともご参加ください。

手に職をつけたいと、資格を取得し技術系の会社に転職。IT系であるネットワークエンジニアとして務めるも、当時は新しい産業ということもありきちんとしたマニュアルや会社のサポートもなし。在職期間は特定派遣社員としてずっと客先勤務。自己研鑽の日々。会社への所属意識とは？ 仕事の評価とは？ 客先から本社側で雇用管理や採用といった経営に関する業務に携わらようになるが、自分と同じ悩みを抱える社員を目的に、シレンマを抱えるようになる。会社組織とは？ 働くことの幸せとは？ その会社もリーマンショックの煽りを受け倒産。そんな経験から組織でなく一人で稼げる仕事を模索している中、元取引先の営業の方から手伝いを頼まれ、軽い気持ちで建設業界へ飛び込む。その後、これまでの思いを胸に理想の会社を作りたいと法人化。社員は現在11名、外部スタッフをあわせると20名ほどに成長。従業員が増え創業当初のように社員に対するケアが行き届かなくなってきた。振り返れば20〜30代に勤めた会社が、いわゆる「ブラック企業」だったが、当時は「ブラック企業」という言葉もなく、自己責任の元で仕事に望んでいた。現在は、業務上でトラブルがあると、すぐにSNSなどで拡散されてしまう時代。こうした時代に、社員との付き合い方、仕事の仕方に戸惑いを感じていた。

実践・経営指針の会レポート

Report

(株)あやめ通信サービス

代表取締役

一瀬真聡氏

1月16日に開催された実践・経営指針の会で発表された(株)あやめ通信サービス・一瀬真聡氏によるレポートと感想を掲載します。

大田区・蒲田で携帯の基地局や通信インフラ整備等の業務を行う(株)あやめ通信サービス。代表取締役の一瀬氏による発表が、1月16日に開催された実践・経営指針の会にて行われた。

平成11年、就職氷河期に大学を卒業したが希望の会社に就職ができずアルバイトを行いながら就職活動を続けた。その後、営業代理店に入社するも、一年ほど経過したある日、出社してみると100人いた社員のうち半分が部署ごと引き抜きにあり倒産。やっと見つけた会社。机を蹴られ、怒鳴られながら仕事を覚えた日々は何だったのか？

手に職をつけたいと、資格を取得し技術系の会社に転職。IT系であるネットワークエンジニアとして務めるも、当時は新しい産業ということもありきちんとしたマニュアルや会社のサポートもなし。在職期間は特定派遣社員としてずっと客先勤務。自己研鑽の日々。会社への所属意識とは？ 仕事の評価とは？ 客先から本社側で雇用管理や採用といった経営に関する業務に携わらようになるが、自分と同じ悩みを抱える社員を目的に、シレンマを抱えるようになる。会社組織とは？ 働くことの幸せとは？ その会社もリーマンショックの煽りを受け倒産。

そんな経験から組織でなく一人で稼げる仕事を模索している中、元取引先の営業の方から手伝いを頼まれ、軽い気持ちで建設業界へ飛び込む。その後、これまでの思いを胸に理想の会社を作りたいと法人化。社員は現在11名、外部スタッフをあわせると20名ほどに成長。従業員が増え創業当初のように社員に対するケアが行き届かなくなってきた。振り返れば20〜30代に勤めた会社が、いわゆる「ブラック企業」だったが、当時は「ブラック企業」という言葉もなく、自己責任の元で仕事に望んでいた。現在は、業務上でトラブルがあると、すぐにSNSなどで拡散されてしまう時代。こうした時代に、社員との付き合い方、仕事の仕方に戸惑いを感じていた。

2月16日・17日開催

一泊同友会報告



2月16日・17日、KKRホテル熱海にて1泊2日の一泊同友会が開催されました。今回は、これまで2日に分けて会議を行ってきた例年とは異なり、初日の朝10時に集合し、本題である会議をスタート。各部会、委員会からの2018年度の総括と次年度の目標をそれぞれ発表し、それについて議論が生まれ、次年度に向けての調整が行われました。

次期スローガンも決定し、それぞれの会員が2018年度の活動を整理し、新たな年度での活動を確認し合った。

今回初参加の女性2人に、一泊同友会に参加した感想をうかがいました。

岡野亜希子さん

社会産業教育研究所

初めて1同友会に参加して、ますます大田支部の人の魅力を感じて、親しみをもちました。各委員会や部会が支部の中でどのように役割を分担し、どんな想いで開催されているか、顔を見ながら説明を聞くことで全体像の理解が深まりました。普段は聞けない趣味や学生時代の話、自社の展開についてもざっくばらんなご意見もいただきました。来年も多くの方と深く出会うことができる一泊同友会に参加したいです。



郷家由佳さん

アクアカンパニー

初めて参加させて頂き、朝の10時から17時半までという長い時間をかけ、運営や現在の例会の内容確認を皆さんで一つ一つ決めて行くという、とても大変な取り組みをしているんだと実感しました。同友会に入会して1年と少しですが、皆さんのお仕事や例会へ取り組み姿勢から、経営を学び、人間力を高め、自分の事業へ反映し、成長していきたいと思っています。ありがとうございました。



ゴルフ同好会に参加しませんか?!

3月で17回目(6年目)を迎えたゴルフ同好会は、ゴルフを楽しむ会員間の親睦を目的に設立された会で、年に3回開催しています。設立当初は、シニアの方中心だったのですが、現在は希望する大田支部の方なら誰もが参加できる会にしています。年会費は無料で、参加プレー費のみの負担としており、ゴルフを楽しむ会です。大田支部のみなさんはお忙しい方が多いですから、開催日によって参加する人数は変わりますが、できるだけ大勢の方に参加してもらいたと思っています。ゴルフをやるメンバーは限られてしまうので、大田支部以外の方も参加することがありますが、初心者でもそれを支えるベテランが揃っていますので、安心してご参加ください。お待ちしております。

安藤日出男氏 羽田運輸株式会社 代表取締役



第1回同友会大田ゴルフ会(鶴舞CCにて/2013年7月17日撮影)